

【事業名】工業雑品のシュレッダー残渣を高度選別造粒プロセス構築して12品種高品位再生プラ原料に水平マテリアルリサイクルする実証事業

事業者名：株式会社東盛

実施期間：令和5年8月～令和6年2月

1. 事業の背景・目的

背景

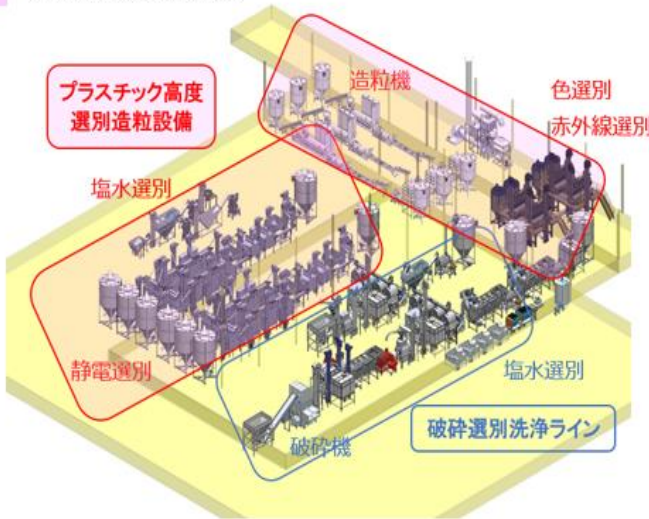
株式会社東盛は、既存事業として工業雑品の金属リサイクルを行っています。金属回収後の残渣は、プラスチック種類が多様で選別が困難なため、主に焼却発電や廃棄処分されてきました。この現状は、資源の有効活用を阻害し、環境負荷の高い処理方法に依存している状況を示しています。

目的

本事業では、工業雑品シュレッダー残渣から高品位再生プラスチック原料を生産することにより、プラスチックの再生利用拡大と脱炭素化に貢献します。これにより、廃棄物の減少、資源回収率の向上、CO2排出量の削減を目指します。リサイクルプロセスは、混合プラフレークを生産する破碎選別洗浄ラインと、これを高純度のペレットやフレークに再生する高度選別造粒設備に大別されます。

2. 補助事業の概要

：補助対象経費の範囲



ABS	PS	PP	PE
難燃ABS	難燃PS	PC + ABS	PMMA

：補助対象経費の範囲

